

開催報告:BiWO2009

2009年12月2日～4日の3日間、Bioinformatics Week in Odaiba (BiWO2009)として、日本バイオインフォマティクス学会/創薬インフォマティクス研究会、文部科学省科学技術振興調整費の補助事業である生命情報科学技術者養成コースの成果報告会とCBRCの研究成果発表会 (CBRC2009)で、バイオインフォマティクスに関連した3つのイベントを産総研臨海副都心センター別館11階会議室にて開催致しました。3日間で約300名の来場者を迎え、活発な議論ができる場が提供できたと思っております。

日本バイオインフォマティクス学会/創薬インフォマティクス研究会 2009年12月2日(水)
 今回の研究会では、「活性ポケットをインフォマティクスで理解する」をテーマに、PDBを用いた比較分類研究から創薬へ向けての展開について第一線で御活躍の先生方に御研究を紹介いただき、活発な議論が行われました。

生命情報科学技術者養成コース成果報告会 2009年12月3日(木)

平成17年度から文部科学省科学技術振興調整費の補助事業として、5か年にわたって実施してきた「生命情報科学技術者養成コース」は今年が最終年度にあたります。本シンポジウムには独立行政法人科学技術振興機構のプログラム主管である山下廣順様に来賓のご挨拶を頂き、この5年間の成果報告と今後の人材育成に関する活発な議論が行われました。



CBRC2009 2009年12月3日(木)～2009年12月4日(金)

2009年度生命情報工学研究センター研究報告シンポジウム

CBRC2009ではCBRCの研究成果を、ソフトウェア&データベース・デモンストレーション、口頭発表、ポスターセッションの3つの形式で発表致しました。CBRCの研究成果の紹介にとどまらず直接研究者と議論していただく場を設け、研究者との交流を深めていただけたと思います。

12月3日(木)

招待講演

・森下真一教授(東京大学)

“Encouraging bioinformatics researchers to design biological research in the era of genome information big bang”



森下真一教授

招待講演

・Prof. Tsui Kwok Wing Stephen (The Chinese University of Hong Kong)

“Next Generation DNA Sequencing and Bioinformatics: Bottlenecks and Opportunities”



Prof. Tsui Kwok Wing Stephen

12月4日(金)

招待講演

・大久保公策教授(国立遺伝学研究所)

“デジタル科学における独占と共有の賢いバランス”



大久保公策教授

招待講演

・Prof. Sunghoon Kim (Seoul National University)

“Roles and Implications of Multi-functional Proteins in Functional Diversification and Networks of Human Genome”



Prof. Sunghoon Kim

招待講演

・太田元規教授(名古屋大学)

“酵素タンパク質の運動, 機能, ドメイン構成”



太田元規教授



ポスターセッションの様子



ソフトウェア & データベース・デモンストレーションの様子

